

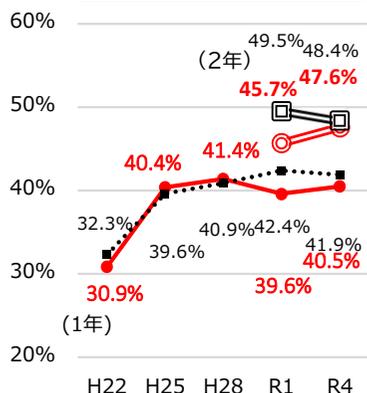
一次検診受診率

国・県(第4次)がん対策推進計画(国R5-R10・県R6-11)では、5がん全て受診率60%に目標設定

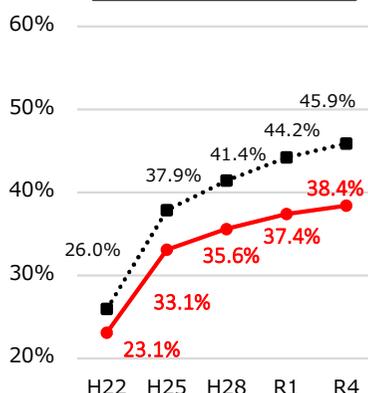
国民生活基礎調査による沖縄県のがん検診受診率は、
指針5がんとも旧計画目標値の50%にも達していない。全国と比較して、**大腸、肺の受診率が低い**状況となっている。

●—● 沖縄県 ●-●-● 全国平均

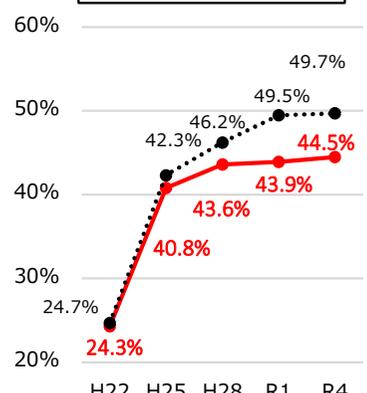
胃(1・2年) **33位**



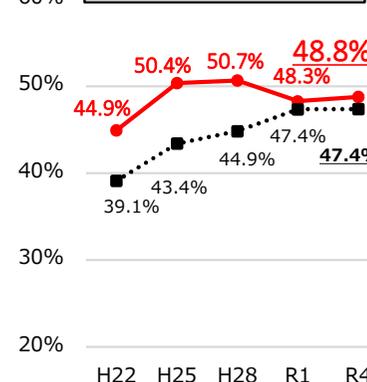
大腸(1年) **45位**



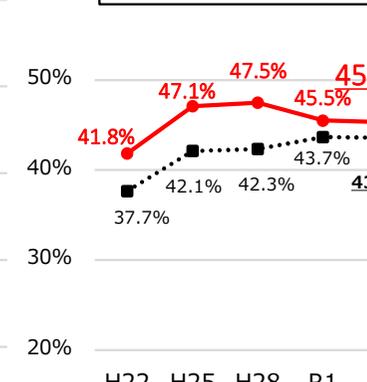
肺(1年) **41位**



乳(2年) **20位**



子宮頸(2年) **19位**



- 厚生労働省「国民生活基礎調査」による受診率(アンケートに対する自己申告による回答)
(対策型検診・職域検診・人間ドック・かかりつけ医での受診等)
- 算定年齢:40(子宮頸20)~69歳 調査頻度:3年に1回

女性がん受診率は全国平均を上回っているが新目標60%に向け取組のさらなる推進が必要

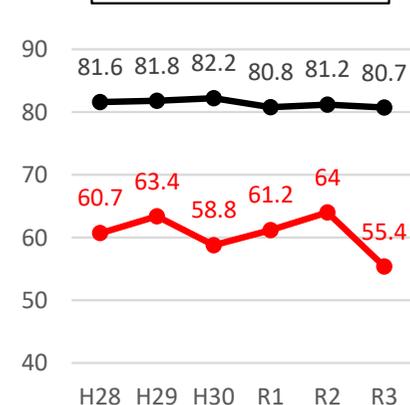
精密検査受診率

厚労省報告書R5.6「がん検診事業のあり方について」において、5がん全て基準値を90%以上に設定。

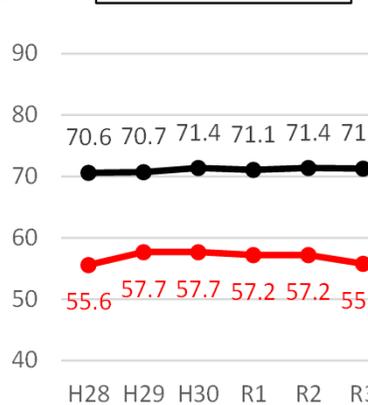
地域保健・健康増進報告(市町村住民検診対象)による沖縄県精密検査受診率は、
5がんとも国基準値90%に達していない。全国平均を大きく下回り全国最下位レベル。

精密検査受診率は全国より低い。沖縄の課題!

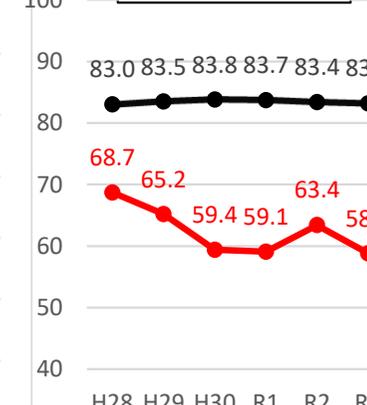
胃がん(X線) **47位**



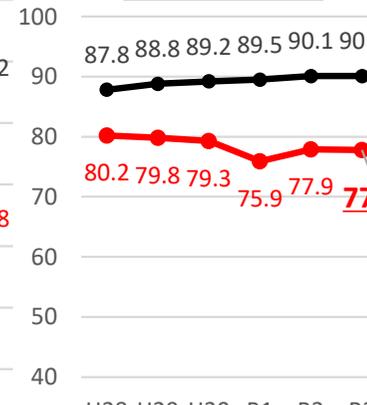
大腸 **47位**



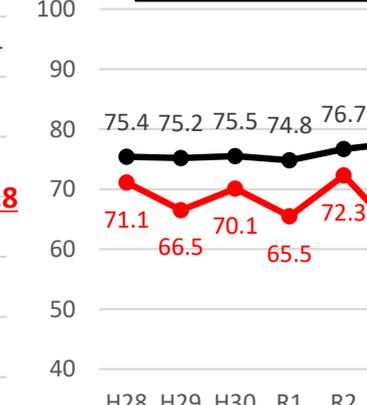
肺 **47位**



乳 **46位**



子宮頸 **45位**



●—● 沖縄県 ●-●-● 全国平均